

令和7年度 清瀬市立梅園第1第2第3学童クラブ 保護者アンケート  
課題と対策

1. 運営概況

- **運営状況:**指定管理者として運営を行う当クラブは、学校では体験できない活動や、子どもに寄り添った丁寧な対応を高く評価していただきました。アンケートの結果、「お子さんは楽しく過ごせているか」という問いや、職員の対応、イベント内容について多くの肯定的な回答をいただいております。
- **回答率:**全対象者86世帯のうち52名から回答をいただき、回答率は61%でした。
- **今後の方針:**いただいた温かいお言葉を励みにしつつ、忘れ物の防止、おやつの内容、児童同士の関わりといった課題について、以下の通り改善を図ってまいります。

2. 課題と対策

課題(保護者の声)	対策(運営側の回答)
<p>・「降所の際、忘れ物はない?と聞いているようだが、子どもにはざっくりした言い方は通用しないので具体的に言ってほしい。水筒、上着、傘は忘れがちなので言ってほしい」P13-12</p> <p>・「外遊び終了時、現場に忘れ物が放置されていないかの肉眼的な最終確認を職員がすべきだと思うのでしてほしい」</p>	<p>児童への声掛けを具体化し、「水筒・上着・帽子は持ったかな?」と個別のアイテムを挙げて確認するよう徹底します。また、活動場所を引き揚げる際、職員による最終的な目視確認をルーティン化し、忘れ物の防止に努めます。</p>
<p>・「おやつが少ないときがあるみたいなので、大変だとは思いますが、おやつ分量とか種類とかを考えていただけるとありがたいです」P13-6</p> <p>・「おやつに関して、現状ではいわゆる“お菓子”をメインでご用意いただいている認識で……(中略)……ベストは保育園と同様(手作りおやつ)と思っています」P14-14</p>	<p>提供するおやつ分量やバリエーションについて再検討します。児童アンケートの希望も参考に、成長期子どもたちが楽しみになるような内容を検討してまいります。手作りおやつについても、引き続き大切に提供してまいります。</p>

<p>・「特定のお友達との関わり方で悩むことがよくあり、うまくいかない日もあるようです」P3-3</p> <p>・「女子の対応は難しいと思います」P6-2</p>	<p>児童一人ひとりの交友関係を細やかに見守り、トラブルの予兆がある場合は早期介入に努めます。特に高学年の複雑な人間関係は、職員間で情報を共有し、一人ひとりの気持ちを尊重した丁寧なフォローを行います。</p>
<p>・「貸し上履きの設置です。上履きを忘れたときに子どもたちは靴下で過ごしていますが、その際に上履きを貸していただけたいと思います」P14-17</p>	<p>避難時の安全確保の観点からも貴重なご提案をありがとうございます。管理方法や保管場所、衛生面の課題を含め、実施の可否について検討してまいります。</p>

### 3. 保護者からの温かいお言葉

- ・「放課後に安心してあずけられる場所ができ、助かっております。子どもも楽しく通っているようで、学校では体験できないようなこともさせてもらい喜んでいきます」P13-1
- ・「いつも子どもたちが飽きないように、たくさんの楽しいイベントをありがとうございます。おかげさまで楽しく通い、チャレンジ精神が芽生えてきました」P13-2
- ・「子どもたちの意見に耳を傾けて下さり、大切に下さっているのが伝わってきます。いつもありがとうございます。先生方の雰囲気もとても良いです」P13-3
- ・「障害があり、特性が強い子どもだが、専門的な対応をして頂き、過ごしやすくなるよう配慮されている」P3-5
- ・「けが(すり傷・切り傷等を含む)をしたり、体調が悪くなったりした時の対応は適切だと思いますか」という問いに対し、「とても丁寧に対応していただきました」「説明も丁寧にして下さります」との声をいただきました P5-問9

保護者の方々からの温かいお言葉は、支援員全員の大きな励みとなりました。今後も子どもたちが安心して楽しく過ごせる場所を目指し、職員一同精進してまいります。